

ソフトボール神奈川

No. 92

令和 6 (2024)年 10月11日発行

<https://www.kanagawaken-softballkyoukai.com>

神奈川県ソフトボール協会
広報委員会
〒242-0001
神奈川県大和市下鶴間 1774
高下コーポ 102
Tel・Fax: 046(272)6600

心爽やかにソフトボールを！！



神奈川県ソフトボール協会
理事長 鈴木利夫

令和6年元旦には能登半島地震があり、現在も復興が進んでいる最中、9月中旬の能登豪雨災害も記憶に新しく、自然の猛威を感じていることと思います。被災された方々の心中を察すると一日も早い復興を願わずにはいられません。

しかしながら時間は歩みを止めることなく、(公財)日本ソフトボール協会では6月開催第1回評議委員会において衆議院議員(神奈川県ソフトボール協会副会長)牧島かれん様が新会長に就任されました。新制日本ソフトボール協会がスタートし、LA オリンピック2028連覇に向け皆さんと共に盛り上げてゆきましょう。

7月以降は、昨年を上回る猛暑日の記録が更新され9月に入っても猛暑日が続きましたが、お彼岸を過ぎた頃からようやく気候も落ち着いた感が見られるようになりました。

さて県協会においては、3月に『第77回定時評議委員会』が対面で行われ、「令和5年度事業報告及び決算」、「令和6・7年度県協会役員・理事改選」、「令和6年度事業予定・予算案」の原案が滞りなく承認されました。

県内大会は関東大会・全国大会の予選会を含め各支部での大会も、関係者のご協力のもと予定通り開催できましたことに深く感謝申し上げます。大会運営では選手、審判、役員の健康面を考慮し、引き続き「給水タイム」を取り入れ、ソフトボールする環境整備に取り組んでいます。

県外大会では、『全日本小学生女子ソフトボール大会』、『全日本実年ソフトボール大会』が豪雨や台風の影響で中止となりました。開催できた大会では、3月の『第20回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会』で「神奈川県選抜」が昨年度の第3位からみごと悲願の初優勝。『第41回関東小学生男子ソフトボール大会』で「横須賀」(神奈川県)が20年振り3回目優勝、「金沢スターズ」第3位入賞。『第30回関東社会人男子・女子ソフトボール大会』では「ロビンス」が準優勝、「PANTHER」第3位入賞。『第2回東日本中学男子ソフトボール大会』は「神奈川オーシャンドッグス」が2年連続優勝。『第70回全日本総合選手権男子ソフトボール大会関東地区予選会』では「厚木クラブ」が初めて全日本大会への出場権を獲得。『第50回関東高等学校男子ソフトボール大会』は「光明学園相模原高等学校」が2年ぶり5回目の優勝など、今年度も各大会で神奈川県勢の活躍が見られ、チームを支えて下さるスタッフの皆様には感謝申し上げます。

国際大会では、『第17回女子ワールドカップ・ファイナルステージ』がイタリア・カスティオンディストラダで、7月15日から6日間に渡り開催され、日本チームは見事優勝を成し遂げ、宇津木妙子チームリーダー、宇津木麗華ヘッドコーチをはじめとするコーチングスタッフ・代表選手16名〔その中に坂本実桜投手・唐牛彩名外野手(日立サンディーバ)が所属〕が、9月3日「首相官邸を表敬訪問」し女子ソフトボール“世界一の座奪還”を報告しました。チームを代表して、石川恭子キャプテンより岸田文雄内閣総理大臣へ記念品(※女子TOP日本代表チームのサイン入りボール・サイン入りユニフォーム)が贈呈されました。

『日米対抗ソフトボール2024第3戦』が、7月8日横浜スタジアムで開催され2戦2勝で迎えた第3戦は8対1で勝利し、スタジアムに応援に来られたファンと共に勝利の余韻を分かち合いました。

三年目の『JDリーグ』は4月の茅ヶ崎ラウンド、5月の横浜ラウンドを終え、10月の秦野ラウンドを控え、「日立サンディーバ」は22戦17勝5敗で東地区首位につけています(9/29現在)。今シーズンはダイヤモンドシリーズ進出を目指し第11節以降を戦います。チーム神奈川で応援を宜しくお願い致します。

「スポーツの秋・食欲の秋」季節の旬の物を食べ秋空の下、心地よい汗を流しソフトボールを楽しみましょう。



『第77回定時評議委員会』 通常開催

3月23日(土)、大和市・高座渋谷学習センターにて「第77回定時評議委員会」が行われた。「令和5年度事業報告」「令和5年度決算報告および監査報告」につづき「令和6・7年度役員・理事改選」と「令和6年度事業計画(案)」、「令和6年度予算(案)」が提案され、審議の上すべて承認された。これをもって、令和6年度の事業がスタートすることになった。また、会に先立ち、「令和5年度 神奈川県ソフトボール協会表彰」が行われた。

【令和6~7年度 神奈川県ソフトボール協会 役員】

(順不同・敬称略) ※(氏名)下線付:今年度新任者

名誉会長: 城田 保(鎌倉)

会長: 松山 玲子(川崎)

副会長: 清田 一正(横須賀) 佐藤 光(茅ヶ崎) 牧島 かれん(小田原)

顧問: 河野 太郎(茅ヶ崎)

理事長: 鈴木 利夫(高体連)

副理事長: 岡本 進(綾瀬市協会理事長) 桑名 和美(家庭婦人連盟理事長)

宗方 貞徳(高体連・選手強化委員長) 安齋 正之(海老名市協会理事長、総務委員長)

事務局長: 白波瀬 多聞(綾瀬)

理事: 古敷谷 亮(横須賀) 久保寺 千広(小田原) 富田 聡(横浜) 齋藤 清美(藤沢)

<会長推薦理事> 宮崎 光司(鎌倉) 天野 利明(愛甲) 山田 よし子(家庭婦人) 鈴木 利夫(高体連)

宗方 貞徳(高体連) 大橋 昭夫(少年) 白波瀬 多聞(綾瀬)

代表理事: 吉田 英也(川崎) 庄司 勉(横浜) 牧野 克己(鎌倉) 笠井 敏雄(逗子)

<20支部7団体> 唐澤 清男(横須賀) 池田 耕介(葉山) 川副 一郎(藤沢) 岡崎 進(茅ヶ崎)

高橋 則雄(寒川) 吉田 忠之(平塚) 設楽 正義(小田原) 野々山 静香(秦野)

豊田 康則(伊勢原) 森住 康弘(厚木) 安齋 正之(海老名) 高橋 一元(座間)

小金 優(相模原) 岡本 進(綾瀬) 佐藤 通子(大和) 柴田 重伸(愛甲)

桑名 和美(家庭婦人) 大谷 照夫(シニア) 高橋 強(大学) 上野 剛一(高体連)

山田 裕貴(中体連) 法花 義人(少年) 千葉 孝二(少女)

監事: 佐藤 健次(寒川) 田山 敦之(綾瀬)

専門委員会: 総務:安齋正之 広報:古敷谷 亮 審判:富田 聡 技術:齋藤清美

委員長 記録:宮崎光司 指導者:天野利明 普及:久保寺千広 放送:山田よし子

特別委員会: 表彰:鈴木利夫 審判員認定:富田 聡 記録員認定:宮崎光司 規約検討:吉田英也

委員長 競技:鈴木利夫 選手強化:宗方貞徳

就任のあいさつ

新会長 松山玲子

3月28日「第77回神奈川県ソフトボール協会定時評議委員会」に於いて会長職と言う重責をお引き受けすることになりました。全国初の女性理事長として、4期8年に渡り職務を全うできましたことは支部協会、チームそして多くの方々のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。そしてここまで育てていただいたことにこの紙面をお借りしてお礼を申し上げます。野球ソフトボールなどチームスポーツの減少や中学部活動の地域移行、少子高齢化など様々な課題のある中、いかにして現状を維持していけるか、ひとりひとりが危機感を持って普及活動に努めることが出来るかに今後のソフトボールの明暗が大きく左右されると思います。県は元より支部協会、連盟の方々には、チームを大事にしていきたいと思ひます。チームあってこそこの協会であり審判員、記録員の活躍できる場があるわけですから。



(就任祝賀会にて)

2028年ロスオリンピックに野球ソフトボールが競技種目に正式に加えられました。これを機に大いにソフトボールを盛り上げて行きましょう。私も、皆さんと共に「明るく楽しく」をモットーにソフトボールを楽しみながら、一人でも多くのソフトボール仲間が増えるよう全力でサポートしていきたいと思ひます。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「令和5年度 神奈川県ソフトボール協会表彰 受賞者」

(敬称略)

1. 成績表彰 【表彰規定 第2項(1)による】

【全国大会】

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ☆第19回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会 | 第3位 神奈川県選抜 |
| ☆第16回春季全日本小学生女子ソフトボール大会 | 優勝 湘南ガールズ |
| ☆第63回全日本実業団女子ソフトボール選手権大会 | 第3位 花王コスメ小田原フェニックス |

【関東大会・東日本大会】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ☆第33回関東小学生選抜男女ソフトボール大会 | 男子優勝 金沢スターズ |
| ☆第13回関東一般男子ソフトボール大会 | 優勝 玉川BB |
| ☆第1回東日本中学生男子ソフトボール大会 | 優勝 神奈川県オーシャンドック |
| ☆第40回関東小学生男子ソフトボール大会 | 優勝 金沢スターズ |
| ☆第17回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会 | 優勝 大和ファルコン |
| ☆第14回東日本小学生男女ソフトボール大会 | 女子優勝 花の台ウイングス |

【県大会】

- ☆横浜マリニズ 全日本エルデストソフトボール大会神奈川県予選会 3連覇(令和3年・4年・5年)

2. 功労者 【表彰規定 第2項(2)による】

- ☆山口 金光 秦野市ソフトボール協会 会長
☆丸山 孝祐 シニアソフトボール連盟 理事長
☆菅原 強 南足柄市ソフトボール協会 会長

受賞されたみなさん、おめでとうございます。
今後とも健闘・ご活躍をお祈りします。



(受賞されたみなさん(含代理))

牧島かれん氏、JSA 会長に就任



(宇津木全日本監督とともに)

去る6月9日(日)、(公財)日本ソフトボール協会令和6年度第1回評議員会が開催され、役員改選が行われた。その中で、三宅豊会長が会長職を退き、新たに牧島かれん衆議院議員が会長として推薦・承認された。牧島氏は現在神奈川県ソフトボール協会副会長・小田原ソフトボール協会名誉会長も務めており、本県からの日本ソフトボール協会会長就任ということで、本県としても名誉なことであり、神奈川県ソフトボール協会の存在感が大いに高められることとなる。県協会をあげて牧島氏のご活躍をお祈りし、ご期待申し上げるものである。

本県協会としては、来る11月23日(土)、横浜市において「牧島かれん氏(公財)日本ソフトボール協会会長就任祝賀会」を行う予定。

神奈川県勢の活躍

全国大会・関東大会(東日本大会)、優勝の栄冠に輝やく

第20回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会 優勝:神奈川県選抜(初優勝)



第20回都道府県対抗全日本女子ソフトボール大会が3月に岐阜県で行われ、神奈川県選抜は初優勝という結果を残すことができました。どのチームも選抜選手で挑む大会の為、どの試合も厳しく、ハイレベルな戦いでしたが、選手・スタッフ・保護者が一丸となりソフトボールを楽しんだ結果が優勝に繋がったと思います。また、県協会・県内高校の多大なるご協力を賜れたこともこの場を借りて、お礼を申し上げます。(監督 黒田 亘)

**第64回全日本実業団女子ソフトボール大会
優勝:花王コスメ小田原フェニックス(8年ぶり2回目)**

この度、チームとして 8 年ぶり 2 回目の優勝を果たすことが出来ました。今年こそは優勝と挑んだ今大会で選手一人一人が存分に実力を発揮出来た結果だと思います。これも偏に日頃からの社員皆様のサポートや応援してくださる方々のおかげです。また、酷暑の中で大会が実施出来た事に大会運営関係者皆様、審判の皆様、参加チーム皆様に感謝申し上げます。これからも実業団チームとしてソフトボール界を盛り上げられるように尽力致します。(監督 小川明希)



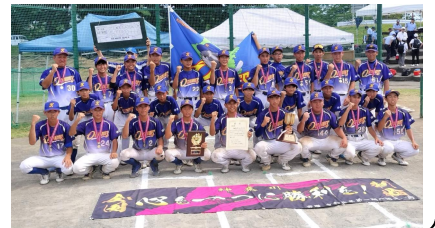
**第50回関東高等学校男子ソフトボール大会
優勝:光明学園相模原高等学校**



この度は、目標としていた第 50 回関東高等学校男子ソフトボール大会において 2 年ぶり 5 回目の優勝をすることができました。部員数、経験者も少ない今年の選手たちを考えると、チームスローガン「一所懸命・勇往邁進」のもと、全員が一丸となって達成したものだと思います。学校・保護者・卒業生といつも支えていただいている方々への感謝の気持ちを忘れず、今後も皆様に勝利と感動をお届けできるよう、日々鍛錬させていただきます。(監督 中嶋 正)

**第2回東日本中学男子ソフトボール大会
優勝:神奈川オーシャンドッグス(2年連続2回目)**

第 2 回東日本中学男子ソフトボール大会を開催して頂きました、協会関係者の皆様に御礼申し上げます。今回 2 連覇をする事が出来たのは、昨年から進めてきた日頃から選手達で考え声を掛け合う事を大切にされた成果だと思っています。今後も東日本中学男子ソフトボール大会に出場出来る様、チーム作りを大切に、ソフトボールを盛り上げるチームとなっていける様に選手と一緒に頑張りたいと思います。(監督 大野晃司)



**第41回関東小学生男子ソフトボール大会
優勝:横須賀(20年ぶり3回目)**

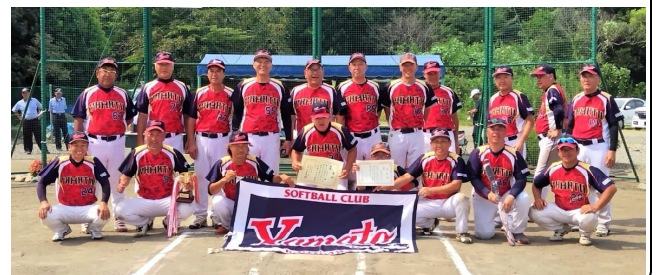


8月24日・25日に茨城県常陸大宮市で開催された第41回関東大会に参加いたしました。1日目は、2試合ともコールド勝ち、2日目準決勝で神奈川県同士、金沢スターズに3対2で勝利、決勝戦は千葉県、松戸JSLグリーンレイズに3対2で勝利しました。2日目は2試合とも1点差の接戦を選手・応援団一体となって勝ち抜き、優勝しました。ご支援いただいた全ての関係の皆様方にお礼を申し上げ、報告いたします。

(横須賀支部長 宮川交立)

**第18回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会
優勝:大和ファルコン(2年連続3回目)**

第18回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会は、前年優勝チームとしてご招待を頂き、そのプレッシャーを感じながらも『二連覇』を合言葉に、チーム一丸となって取り組んで参りました。何度も負けそうになりながらも、運よく達成させて頂くことができました。協会の皆様方に深く感謝申し上げます。来年は、『三連覇』を目指して、チーム一同、精進して参りたいと思っています。今後ともご支援・ご指導賜りますよう、宜しくお願い致します。(実年監督 矢口 和広)



《各種大会結果》

※神奈川県ソフトボール協会、関東ソフトボール協会、日本ソフトボール協会ホームページを参考にしました。
※開催期日については、荒天による延期のため、変更になっているものもあります。

【令和5年度】※91号掲載以降、3月31日までに開催のもの。

【関東大会】

- ・第34回関東中学生選抜ソフトボール大会
(3月9日・10日、東京都江戸川区)
[男子]青山学院横浜英和中学校 [5チーム]
[女子]川崎市立宮前平中学校 [8チーム]
- ・第54回東日本高等学校女子ソフトボール大会
決勝トーナメント
(3月28日・29日、茨城県那珂市ほか)
[1部]神奈川県立荏田高等学校(ベスト8) [16チーム]
[2部]横浜清風高等学校(第3位)
白鵬女子高等学校(ベスト8) [16チーム]

【全日本大会】

- ・第42回全国高等学校男子・女子ソフトボール選抜大会
[男子](3月22日～26日、山口県宇部市) [42チーム]
光明学園相模原高等学校
[女子](3月16日～19日、静岡県富士宮市) [48チーム]
神奈川県立厚木商業・厚木東高等学校(2回戦)
- ・第20回都道府県対抗全日本中学生男子・女子ソフトボール大会
[男子](3月24日～27日、東京都あきる野市ほか)
神奈川県選抜(第3位) [21チーム]
[女子](3月28日～30日、岐阜県揖斐川町)
神奈川県選抜(優勝) [48チーム]

- ・第17回春季全日本小学生男子・女子ソフトボール大会
[男子](3月30日～4月1日、群馬県渋川市)
横須賀(2回戦)
西湘 [45チーム]
[女子](3月24日～26日、京都府宇治市)
大和ホワイトガールズ(ベスト8)
(荒天のため準々決勝以降、8チーム入賞)
花の台ウイングス [45チーム]



(都道府県対抗全日本中学生男子第3位
神奈川県選抜チーム)

【令和6年度】※上半期の結果

【県大会】

※種別順、優勝チームのみ掲載

【男子】

- ・第45回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(3月17日、相模原市) [4チーム]
厚木クラブ
(全日本クラブ男子選手権大会関東地区予選会への出場権獲得)
- ・第70回全日本総合男子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(4月14日・21日、厚木市) [6チーム]
厚木クラブ
(全日本総合男子選手権大会関東地区予選会への出場権、準優勝の花王コスメ小田原は関東総合男子選手権大会への出場権獲得)
- ・第39回全日本壮年ソフトボール大会
神奈川県予選会
(4月28日・5月5日、愛甲郡) [11チーム]
SBC神奈川・小田原
(全日本壮年大会への出場権、準優勝の山口ガンチャーズは日本スポーツマスターズ大会への出場権獲得)
- ・第19回全日本ハイシニアソフトボール大会
神奈川県予選会
(5月11日、綾瀬市) [5チーム]
大和ファルコン
(全日本ハイシニア大会への出場権獲得)

- ・第21回全日本一般男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
兼 第14回関東一般男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
兼 第30回関東社会人男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
[1部] (5月12日～26日、相模原市ほか)
横須賀 HOMIES [15チーム]
(全日本一般男子大会への出場権、準優勝の美しが丘ビックは関東一般男子大会への出場権獲得)
[2部] (5月12日～26日、川崎市ほか)
ロビンズ
(関東社会人男子大会への出場権、準優勝のイーグルス下曽我は関東一般男子大会への出場権獲得)
- ・第33回全日本実年ソフトボール大会
神奈川県予選
(6月2日・9日、横須賀市) [8チーム]
大和ファルコン
(全日本実年大会への出場権、準優勝の実年SBC横須賀は東日本実年大会への出場権獲得)

・第38回全日本シニアソフトボール大会
神奈川県予選

(6月9日・16日、海老名市ほか) [9 チーム]
大和ファルコン
(全日本シニア大会への出場権獲得)

・令和6年度 all かながわスポーツゲームズ
第15回支部対抗ソフトボール大会
(6月30日～7月14日、相模原市ほか) [19 チーム]
横浜市支部



(支部対抗優勝 横浜市支部)

[女子]

・第45回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(4月7日、伊勢原市) [2 チーム]
厚木SC
(全日本クラブ女子選手権大会関東地区予選会への出場権獲得)

・第76回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
神奈川県予選会
(4月28日、秦野市) [4 チーム]
東海大学
(全日本総合女子大会関東地区予選への出場権、準優勝の厚木SCは関東総合選手権大会への出場権獲得)

・第14回神奈川県秋季女子オープンソフトボール大会
(9月29日、藤沢市) [2 チーム]
東海大学

[シニア連盟]

・第63回神奈川県シニアソフトボール連盟春季大会
兼 関東大会神奈川県予選
[シニア1部] (3月20日～4月28日、横浜市)
大和ファルコン [16 チーム]
[シニア2部] (3月10日～4月28日、横浜市)
横浜マイティーズ [17 チーム]
[ハイシニア] (4月14日～5月6日、横浜市)
相模原アリーナHS [17 チーム]
[スーパーシニア] (4月16日～25日、横浜市)
葛輪スーパーシニア [15 チーム]
[ゴールドシニア] (5月17日・26日、横浜市)
相模原ゴールド [9 チーム]
・第30回海老名カップ神奈川県シニアソフトボール大会
(9月1日～8日、海老名市) [23 チーム]
大和ファルコン

[家庭婦人連盟]

・第29回(令和6年度)全日本レディース大会
神奈川県予選
(5月12日～26日、川崎市ほか) [14 チーム]
優勝:厚木マジックス'01
(全日本レディース大会への出場権獲得)
準優勝:シリウス
第3位:藤沢クラブ
(上記2チームは関東レディース大会への出場権獲得)
第4位:PANTHER
(関東社会人大会への出場権獲得)
・第24回(令和6年度)全日本エルダー大会
神奈川県予選
(6月2日～8月4日、平塚市ほか) [16 チーム]
優勝:茅ヶ崎ファミリーズ
(優勝チームと、準優勝のライナーズは全日本エルダー大会への出場権獲得)
・令和6年度神奈川県家庭婦人春季大会
(7月7日～21日、横浜市ほか)
[一部] PIECE [16 チーム]
[二部] 藤沢リブロ [16 チーム]
・第23回全日本エルデストソフトボール大会
神奈川県予選
(7月14日・28日、海老名市ほか) [7 チーム]
横浜マリンズ
(優勝チームと、準優勝の川崎オリオンズは全日本エルデスト大会への出場権獲得)
・第25回ダイヤモンド大会
(9月15日、平塚市) [5 チーム]
よこすか

[高等学校体育連盟]

・令和6年度神奈川県高等学校春季ソフトボール大会
兼 第50回関東高等学校男子ソフトボール大会
神奈川県予選会
(4月20日～27日、小田原市) [9 チーム]
光明学園相模原高等学校
(優勝チームと、準優勝横須賀学院高等学校は関東高等学校男子大会への出場権獲得)
・令和6年度神奈川県高等学校春季ソフトボール大会
兼 第74回関東高等学校女子ソフトボール大会
神奈川県予選会
(4月21日～5月5日、各所) [28 チーム]
神奈川県立厚木王子高等学校
(優勝チームと、準優勝光明学園相模原高等学校は関東高等学校女子大会への出場権獲得)
・第78回国民スポーツ大会ソフトボール競技少年男子の部
神奈川県予選会
(5月18日・19日、小田原市ほか) [8 チーム]
横須賀学院高等学校
(優勝チームと、準優勝光明学園相模原高等学校より選抜チームで国民スポーツ大会関東ブロック大会へ出場)

- ・令和6年度神奈川県高等学校総合体育大会ソフトボール競技
兼 全国高等学校総合体育大会男子・女子ソフトボール競技 県予選会
[男子](6月8日・9日、伊勢原市ほか) [8 チーム]
光明学園相模原高等学校
[女子](5月26日～6月15日、各所) [25 チーム]
神奈川県立厚木王子高等学校
(全国高校総体・全国高等学校大会への出場権獲得)
- ・令和6年度神奈川県民体育大会ソフトボール競技
[少年男子](7月13日・14日、伊勢原市) [7 チーム]
横須賀学院高等学校
[少年女子](7月20日～27日、各所) [25 チーム]
向上高等学校

[中学校体育連盟]

- ・第24回全日本中学生男女ソフトボール大会
神奈川県予選
(6月1日～9日、綾瀬市ほか)
[男子]神奈川オーシャンドッグス [2 チーム]
[女子]横須賀ゴールドウエーブ [13 チーム]
(ともに全日本中学生男女大会への出場権獲得)
- ・第58回神奈川県中学校総合体育大会ソフトボール大会
兼 第74回神奈川県中学校ソフトボール大会
(7月28日～30日、海老名市ほか)
[男子]厚木クラブ Jr [3 チーム]
[女子]横浜市立金沢中学校 [24 チーム]
(男女優勝チームと、男子準優勝青山学院横浜英和中学
校、女子準優勝横浜市立舞岡中学校は関東中学校大会
への出場権獲得)

[少年少女連盟]

- ・神奈川親子ミニソフトボール親善大会2023
(5月3日、厚木市) [A～Fブロック各3、Gブロック4チーム]
Aブロック1位:愛甲ソフトクラブ
Bブロック1位:酒匂ブルーウエーブ
Cブロック1位:片倉杉の子ソフトボールクラブ
Dブロック1位:町田ドルフィンズ
Eブロック1位:エレファント・六浦睦スネークス
Fブロック1位:綱島東・日吉台
Gブロック1位:恩名ソフト
- ・第38回全日本小学生男子ソフトボール大会
兼 第41回関東小学生男・女ソフトボール大会
兼 第15回東日本小学生男女大会
神奈川県予選会
(6月2日・9日、横浜市) [8 チーム]
優勝:厚木クラブ (全日本小学生男子大会へ出場)
準優勝:西湘 (全日本小学生男子大会へ出場)
第3位:横須賀 (関東小学生男子大会へ出場)
第4位:金沢スターズ (関東小学生男子大会へ出場)
第5位:鶴見クラブ (東日本小学生男子大会へ出場)
第6位:A・Hドリームス (関東小学生男子大会へ出場)
第7位:神奈川スターズ
第8位:港北スターズ

- ・第45回夏季神奈川県少年ソフトボール大会
(7月14日～21日、小田原市) [46 チーム]
小田原ハリケーン

[関東大会]

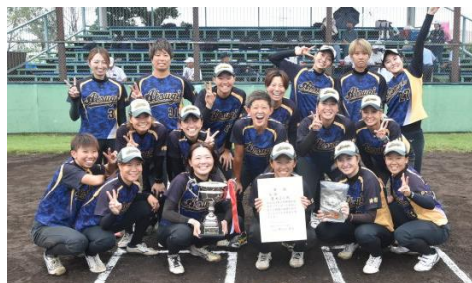
◇関東地区予選会◇

- ・第32回関東学生男女ソフトボール選手権大会
兼 第59回全日本大学男女ソフトボール選手権大会
関東地区(東京都を除く)予選会
(5月25日～27日、山梨県甲府市)
男子:東海大学 [10 チーム]
女子:東海大学(2回戦) [12 チーム]
- ・第64回全日本実業団男子・女子ソフトボール選手権大会
関東地区予選会
[男子](5月4日・5日、栃木県大田原市) [6 チーム]
花王コスメ小田原(全日本大会出場権獲得)
[女子]花王コスメ小田原フェニックス(予選会なしで全日本大会出場)
- ・第45回全日本クラブ男女ソフトボール選手権大会
関東地区予選会
(5月25日・26日、千葉県成田市)
[男子]厚木クラブ [7 チーム]
[女子]厚木SC (全日本大会出場権獲得) [5 チーム]
- ・第70回全日本総合選手権男子ソフトボール大会
関東地区予選会
(6月22日・23日、東京都福生市)
厚木クラブ(全日本大会出場権獲得) [7 チーム]
- ・第76回全日本総合選手権女子ソフトボール大会
関東地区予選会
(6月22日・23日、東京都府中市)
東海大学 [7 チーム]
- ・第52回関東中学校ソフトボール大会
(8月7日・8日、群馬県伊勢崎市)
[男子]厚木クラブ Jr (第3位)
(全日本大会出場権獲得)
青山学院横浜英和中学校 [7 チーム]
[女子]横浜市立金沢中学校(ベスト8)
(全日本大会出場権獲得)
横浜市立舞岡中学校(ベスト8) [16 チーム]

◇関東(地区)大会◇

- ・第34回関東小学生選抜男女ソフトボール大会
(4月27日・28日、山梨県笛吹市ほか)
男子:金沢スターズ (準優勝) [8 チーム]
港北スターズ
女子:大和ホワイトガールズ(準優勝) [8 チーム]
- ・第50回関東高等学校男子ソフトボール大会
(6月1日・2日、千葉県千葉市) [16 チーム]
光明学園相模原高等学校(優勝、2年ぶり5回目)
横須賀学院高等学校(第3位)
- ・第74回関東高等学校女子ソフトボール大会
(6月1日・2日、千葉県千葉市) [18 チーム]
神奈川県立厚木王子高等学校(第3位)
光明学園相模高等学校

- ・第14回関東一般男子ソフトボール大会
(7月13日・14日、東京都あきる野市ほか) [16 チーム]
美しが丘ビック
イーグルス下曽我
- ・第30回関東社会人男子・女子ソフトボール大会
(8月24日・25日、埼玉県松伏町)
[男子]ロビンズ (準優勝) [8 チーム]
[女子]PANTHER (第3位) [8 チーム]
- ・第41回関東小学生男子・女子ソフトボール大会
(8月24日・25日、茨城県常陸大宮市)
[男子]横須賀 (優勝、20年ぶり3回目)
金沢スターズ (第3位)
A・Hドリームス [16 チーム]
[女子]西湘女子 (ベスト8)
横浜女子スターズ [16 チーム]
- ・第5回関東総合男女ソフトボール大会
(9月21日・22日、埼玉県坂戸市ほか)
[男子]花王コスメ小田原 [7 チーム]
[女子]厚木SC (優勝、2年ぶり2回目) [5 チーム]



(厚木 SC チーム)

◇東日本(地区)大会◇

- ・第2回東日本中学男子ソフトボール大会
(7月27日～29日、神奈川県小田原市)
神奈川オーシャンドッグス (優勝、2年連続2回目)
厚木クラブ Jr.
青山学院横浜英和中学校 [12 チーム]
- ・第39回東日本大学男子・女子ソフトボール選手権大会
[男子](8月3日・4日、岩手県一関市)
東海大学 (2回戦) [11 チーム]
[女子](7月6日～8日、山梨県北杜市)
東海大学 [22 チーム]
- ・第18回東日本ミズノ杯実年ソフトボール大会
(9月7日・8日、栃木県宇都宮市) [16 チーム]
大和ファルコン (優勝、2年連続3回目)
実年SBC横須賀
- ・第15回東日本小学生男女ソフトボール大会
(9月15日～16日、栃木県那須塩原市)
[男子]鶴見クラブ [7 チーム]
[女子]厚木クラブ [16 チーム]

【全日本大会】

- ・第64回全日本実業団男女ソフトボール選手権大会
[男子](7月27日～29日、鹿児島県鹿児島市) [32 チーム]
花王コスメ小田原
[女子](7月27日～28日、石川県金沢市) [10 チーム]
花王コスメ小田原フェニックス (優勝、8年ぶり2回目)

- ・第45回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会
[女子](7月20日～22日、岩手県一関市) [24 チーム]
厚木SC (準優勝)
- ・令和6年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
兼 第59回全日本高校男子ソフトボール選手権大会
(7月28日～31日、長崎県大村市) [44 チーム]
光明学園相模原高等学校 (3回戦)
- ・令和6年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
兼 第76回全日本高校女子ソフトボール選手権大会
(7月22日～25日、長崎県大村市) [48 チーム]
神奈川県立厚木王子高等学校
- ・天皇盃第70回全日本総合男子ソフトボール選手権大会
(9月28日～30日、長野県伊那市) [32 チーム]
厚木クラブ (2回戦)
- ・第76回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
(9月14日～16日、滋賀県守山市) [32 チーム]
日立サンディーバ (2回戦)
- ・第38回全日本小学生男子・女子ソフトボール大会
[男子](8月3日～6日、埼玉県戸田市) [48 チーム]
厚木クラブ (3回戦)
西湘 (2回戦)
[女子](7月27日～30日、秋田県由利本荘市) [42 チーム]
花の台ウイングス
大和ホワイトガールズ
※女子大会は開催地周辺の豪雨災害のため中止。
- ・第46回全日本中学校男子・女子ソフトボール大会
(8月18日～20日、富山県富山市)
[男子]厚木クラブ Jr [16 チーム]
[女子]横浜市立金沢中学校 (2回戦) [28 チーム]
- ・第29回全日本レディースソフトボール大会
(8月16日～19日、北海道石狩市) [43 チーム]
厚木マジックス'01
- ・第70回全日本教員ソフトボール選手権大会
(7月27日～29日、香川県丸亀市) [32 チーム]
横浜市教職員組合
- ・第21回全日本一般男子ソフトボール大会
(8月24日～26日、宮崎県宮崎市) [48 チーム]
横須賀 HOMIES (2回戦)
- ・第39回全日本壮年ソフトボール大会
(9月21日～23日、東京都八王子市) [47 チーム]
SBC神奈川・小田原 (2回戦)
- ・第33回全日本実年ソフトボール大会
(8月31日～9月2日、大分県大分市) [41 チーム]
大和ファルコン
※台風10号接近のため中止。
- ・第19回全日本ハイシニアソフトボール大会
(9月21日～23日、兵庫県明石市) [48 チーム]
大和ファルコン (2回戦)
- ・第24回全日本中学生男子・女子ソフトボール大会
[男子](8月11日～13日、福岡県福岡市)
神奈川オーシャンドッグス [24 チーム]
[女子](8月10日～12日、大阪府堺市)
横須賀ゴールドウエーブ (2回戦) [48 チーム]
- ・第24回日本スポーツマスターズ大会(男子)
(9月28日～10月1日、長崎県時津町ほか) [46 チーム]
[男子] 山口ガンチャーズ

【第78回国民スポーツ大会 関東ブロック大会 ソフトボール競技】(8月17日～19日)

〔成年男子〕 (山梨県笛吹市)

1回戦 神奈川県 3-4 埼玉県
第2代表決定1回戦 神奈川県 2-7 千葉県

〔少年男子〕 (山梨県甲斐市)

1回戦 神奈川県 0-5 群馬県
第2代表決定1回戦 神奈川県 3-1 茨城県
第2代表決定2回戦 神奈川県 13-1 山梨県
第2代表決定3回戦 神奈川県 0-5 千葉県

〔成年女子〕 (山梨県甲府市)

1回戦 神奈川県 1-8 東京都
第2代表決定1回戦 神奈川県 7-0 茨城県
第2代表決定2回戦 神奈川県 2-4 埼玉県

〔少年女子〕 (山梨県笛吹市)

1回戦 神奈川県 4-3 栃木県
2回戦 神奈川県 0-7 山梨県

昨年の結果をバネに今年こそ本大会出場・全国制覇を目標として、山梨県へ乗り込んだ4種別チーム。台風接近とともに、連日35度を超す酷暑の中、暑さとの戦いの関東ブロック予選であった。そのような悪条件の中にもかかわらず、4種別選手・スタッフとも健闘を見せたが、残念ながらあと1歩のところで、今年度も本大会出場は叶わなかった。今回の悔しさを来年度への糧としたい。選手・スタッフの皆さん、お疲れ様でした。



(8/16 開始式を終えた神奈川県4種別選手団)

「ニトリJDリーグ2024」、上半期県内で2回開催。

『ニトリJDリーグ2024』は、第2節が「茅ヶ崎公園野球場」にて、同じく第4節が「サーティーフォー保土ヶ谷球場」にて行われた。ともに地元神奈川県の日立サンディーバのほか、ビックカメラ高崎ビークイーンなども出場し、どちらの会場も大観衆の見守る中、好ゲームが展開された。また、茅ヶ崎ラウンドでは河野太郎デジタル大臣が地元の小中学生ソフトボール選手と一緒に始球式を行い、大会を盛り上げた。

◇ニトリ JD LEAGUE 2024 第2節 茅ヶ崎ラウンド◇

第1日:4月20日(土)

・ビックカメラ高崎ビークイーン 2-1 太陽誘電ソルフィーユ
・デンソーブライトペガサス 3-1 日立サンディーバ

第2日:4月21日(日)

・デンソーブライトペガサス 9-1 太陽誘電ソルフィーユ
・ビックカメラ高崎ビークイーン 5-1 日立サンディーバ

第1日、日立は藤森選手のタイムリーで先制するも、その後デンソー白石選手の長打で逆転を許し惜敗。第2日、ビックカメラ高崎との試合では、2点先制された直後に、こちらも藤森選手のホームランで1点差に迫るもその後追加点を挙げることができず敗退、茅ヶ崎では連敗となってしまった。しかし2日間で藤森選手の活躍が印象的であった。



(始球式を終えた河野大臣と中学生たち)

◇ニトリ JD LEAGUE 2024 第4節 横浜ラウンド◇

第1日:5月10日(金) ※ナイトゲーム

・日立サンディーバ 13-4 NECプラットフォームズレッドファルコンズ

第2日:5月11日(土)

・ビックカメラ高崎ビーキューン 4-3 NECプラットフォームズレッドファルコンズ

・日立サンディーバ 7-6 戸田中央メディックス埼玉

第3日:5月12日(日)

・戸田中央メディックス埼玉 6-1 NECプラットフォームズレッドファルコンズ

・日立サンディーバ 5-1 ビックカメラ高崎ビーキューン

横浜ラウンドは初めての金曜日ナイトゲームで始まった。この日、日立は2回に打者一巡長短打の猛攻で一挙6点を取り試合を優位に進めると3回には平田選手の2ラン、4回にも長打で追加点を取り、5回には笠原選手のホームランなどによる大量得点で勝利。唐牛選手や笠原選手などが長打を放つ大活躍を見せた。翌日の戸田中央との試合では、唐牛選手の3ランホームランや長打などにより序盤7点を取りリード、その後ホームランなどで1点差まで詰め寄られるも辛くも逃げ切った。3日目、ビックカメラ高崎との試合では、4回にビックカメラ炭谷選手のホームランで先制されるが、その直後、日立は2アウトからマリポラ選手の安打で同点に追いつくと、新人保谷選手の代打3ランで追加点、さらに藤森選手の安打で突き放す。守っては、日立田内投手がビックカメラ打線を3安打に抑え、完投勝利を収めた。結果、日立は地元横浜で3連勝を飾り、レギュラーシーズン首位独走となるきっかけとなった。保土ヶ谷球場は詰めかけたトータル約5100人の大観衆で、歓喜の声援に包まれていた。

日立サンディーバは、9月29日の第10節までで17勝5敗の好成績で、東地区1位につけている。なお、10月18日(金)～20日(日)には「中栄信金スタジアム秦野」にて第12節、そして、11月9日(土)・10日(日)には、ダイヤモンドシリーズ進出をかけて『プレーオフ』が「川崎市・等々力球場」にて行われる。



(大活躍の新人保谷選手、初のお立ち台)

「日本女子ソフトボールリーグ2024」、県外各地で熱戦。

「日本女子ソフトボールリーグ2024」は『プラチナセクション(厚木SCが所属)』と『サファイヤセクション(花王コスメ小田原フェニックスが所属)』に分かれ、県外各地で行われている。

『プラチナセクション』

第1節	4月20日	厚木SC	3-0	ペヤング
〃	21日	厚木SC	4-3	VONDS
第2節	5月17日	厚木SC	3-5	YKK
〃	18日	厚木SC	4-1	静甲
〃	19日	厚木SC	0-1	平林金属
交流節	7月5日	厚木SC	1-0	花王コスメ
〃	6日	厚木SC	4-0	大和電機
〃	〃	厚木SC	4-0	Citrine
第3節	8月31日	厚木SC	期日変更	ペヤング
〃	〃	厚木SC	期日変更	VONDS
〃	9月2日	厚木SC	7-0	ペヤング
第4節	9月27日	厚木SC	4-5	YKK
〃	28日	厚木SC	1-0	静甲
〃	29日	厚木SC	3-5	平林金属

『サファイヤセクション』

第1節	4月20日	花王コスメ	1-3	大和電機
〃	21日	花王コスメ	13-0	ルネス紅葉
第2節	5月17日	花王コスメ	2-3	小泉病院
〃	18日	花王コスメ	1-0	MORI ALL WAVE
〃	19日	花王コスメ	2-6	Citrine
交流節	7月5日	花王コスメ	0-1	厚木SC
〃	〃	花王コスメ	2-1	平林金属
〃	6日	花王コスメ	3-1	ペヤング
第3節	8月31日	花王コスメ	1-2	大和電機
〃	9月1日	花王コスメ	1-0	ルネス紅葉
第4節	9月27日	花王コスメ	5-0	小泉病院
〃	28日	花王コスメ	1-3	MORI ALL WAVE
〃	29日	花王コスメ	6-5	Citrine

「日米対抗ソフトボール2024」第3戦、今年も横浜スタジアムに。

「日米対抗女子ソフトボール大会2024第3戦」が、7月8日(月)19時より、今年も横浜スタジアムで開催された。今年は、その直後にワールドカップが行われるため、例年より1ヶ月早い7月の開催となった。

第1戦(7月4日、名古屋市)、第2戦(7月6日、富士宮市)に連勝して横浜に乗り込んできた日本代表チームには、日立サンディーバより、坂本実桜投手、唐牛彩名外野手が所属、またコーチとして山田恵里元選手も入っていることから、開門前から日本チームのレプリカユニフォームを身につけた約7000人の大観衆が詰めかけた。

試合前には、日本ソフトボール協会牧島かれん新会長、元読売ジャイアンツ高橋由伸元監督や、先の都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会で初優勝を果たした「神奈川県選抜チーム」による始球式が行われた。

日本チーム先発はエースの後藤希友投手。1回裏の攻撃で早速石川選手が出塁すると続く工藤選手のタイムリー3塁打で1点。さらに下山選手のホームランが飛び出し、この回幸先よく3点を先取。その後は両投手の好投で好ゲームが展開され、4回からは日立・坂本投手が登板。その裏の攻撃でも1点を追加し試合をリードしていく。6回からはスーパーエース上野投手が登板するもアメリカチームにホームランを喫し1点を返される。しかし、その裏には、日立・唐牛選

手の安打を皮切りにランナーをため、タイムリーヒットが続き【8対1】となったところで得点差コールドゲームが適用され日本チームの勝利、今大会3連勝で終わることとなった。この3連勝で弾みをつけた日本チームは、7月15日からイタリアで行われたワールドカップに臨み、見事優勝を手にして凱旋帰国することになった。なお、この大会でも、酷暑の中で朝早くからの会場作りから深夜の後片付けまで、一日ですべてを地元横浜市協会のスタッフが中心となってお尽力いただき、成功裏に終わったことに感謝したい。



(始球式後の中学生神奈川選抜と全日本チーム)

支部・連盟・委員会トピックス

新委員長就任

横浜市審判委員長 猪熊雄志

皆様、こんにちは。今年から横浜市協会の審判委員長に任命されました猪熊雄志です。どうぞ宜しくお願いいたします。話を受けた時、横浜市協会には経験・実績共に私より優れている諸先輩方が沢山居られる中で、私で良いのかと悩みましたが、お受けした以上は伝統ある横浜市協会及び神奈川県協会の為に尽力したいと思えます。また、審判の魅力を選手たちにも伝え、一人でも多くの審判員を獲得したいと思います。これからも横浜市協会をどうぞ宜しくお願いいたします。

横浜市ソフトボール協会

横浜市記録委員長 中本晴美

横浜支部では、牧内さん、奥津さんの後任として、春から記録委員長になりました。不馴れな上に、例年は10月開催の JD リーグが5月に、日米対抗ソフトボール大会が7月に開催されました。皆様のお力をお借りしながら、何とか迎えることができました。行事に携わりながら、緊張・落胆・反省を繰り返し、そして感謝の毎日です。

ソフトボールを通して皆様と仲間になれたことを感謝しつつ精一杯頑張ります。

横須賀ソフトボール協会 広報 古敷谷 亮

本年度より山本賢寿会長、唐澤清男理事長以下の新体制がスタート。新たな試みとして公式インスタグラムや横須賀市の企業・公的団体を対象とした企業団体交流ソフトボール大会を新設。ソフトボールを通じて横須賀を盛り上げます。競技報告。中学女子の部では横須賀ゴールドウェーブが県大会三連覇。三年連続全国大会出場を達成。一般男子の部では横須賀 HOMIES が県大会で悲願の初優勝。全日本一般男子ソフトボール大会に出場しました。

秦野市ソフトボール協会 理事長 野々山静香

今年度、当協会は役員の改選において、山口金光名誉会長、齋藤雅裕会長のもと、理事長を拝命させていただきました。不慣れで何も分からない中、協会の皆様に日々助けていただきながら活動をしています。「今年も明るく・元気に・エンジョイ ソフトボール」をスローガンに、若年層からシニア層まで、ソフトボールに親しみやすい環境づくりと、普及促進に努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

平塚市ソフトボール協会 理事長 吉田忠之
新任です。宜しくお願いします。

令和6年度から平塚市ソフトボール協会(以下「平塚協会」)の理事長になりました吉田です。前任者は、平塚協会で副会長をされています佐藤宗夫さんです。知識や経験の浅い私が理事長といった大役を引き受けるのは大変心苦しく悩んだところですが「前任者である佐藤副会長始め、平塚協会員の皆さんの協力を得られるなら」という条件で引き受けました。理事長就任前の3月は、平塚協会の「総会」や「ひらつか市民スポーツフェスティバル・ソフトボール教室の開催(写真)」といった二大行事の時期であり、米村平塚協会会長、佐藤・雨宮両副会長のご指導を得ながら、また協会員の意見を聞きながら企画運営に携わり、無事に開催することが出来ました。

今年は「関東シニア大会」が平塚市の大神グラウンドを会場に10月5日、6日の2日間で開催されます。今は、その準備のため神奈川県ソフトボール協会(以下「県ソ協会」)のご指導ご協力を仰ぎながら無事に開催できること

を願いつつ、行政や各支部協会との連絡調整が続いているところです。(このトピックスが皆さんの手元に届くころは無事に終了していることを願っています。)審判員の高齢化や人員不足等は各支部共通の課題ではないでしょうか。関東シニア大会に限らず、各種大会等の開催にあたっては、県ソ協会始め各支部の協力を得ながら「オール神奈川」で対応していくことが重要だと思っています。前任者同様、引き続き宜しくお願い致します。



(ひらつか市民スポーツフェスティバル・ソフトボール教室)

大和市ソフトボール協会

理事長 佐藤通子

協会理事長の役を受けて3年・・・1日の時間のたつのがこんなに早いのかと思います。令和6年も9月半ば・市内大会も今年の暑さに負けず、運営してきました。大和ファルコンが出場する実年の部の全国大会が台風の影響で中止になり残念に思いますが、東日本実年大会で優勝しまして2連覇をしました。これから、シニア、ハイシニアと全国大会が行われますがファルコンが出場します。健闘を祈っています。

藤沢市ソフトボール協会より2題

理事長 川副一郎

藤沢にこの人あり・鈴木朝子さん

今日は藤沢市女性ソフトボールの先駆者、鈴木朝子（ともこ）さんをご紹介します。御年92歳ながら、監督兼現役に選手として地域の人たちに元気と勇気を与えています。鈴木さんは1949年に日本初の女子プロ野球チームに18歳で入団。俊足と強肩の外野手として活躍しました。結婚と子育てのため一時期は一線を退いたものの、夫がソフトボールチームを立ち上げるようになったタイミングで現役復帰を果たし、通算で70年以上もソフトボールをプレーし続けています。毎朝1時間、夕方にも1時間のウォーキングが日課で、85歳の時にはシニアチームの日本代表として海外遠征にも参加しています。家庭婦人ソフトボールでは皆の目標になっています。今後も体が動く限りソフトボールを楽しみたいとのこと。素晴らしいですね。



矢部美樹審判に感謝状贈呈

4月6日藤沢市家庭婦人ソフトボール連盟の開幕式の中で、永年日本リーグ審判員として活躍され、このたびリーグ審判を退任された矢部美樹審判員に、藤沢市ソフトボール協会から感謝状と記念の盾が贈られました。感謝状には「日本を代表する女性審判員として、オリンピックなど国際大会の主審を務め、先駆的な活躍をされたご功績を称え、感謝の意を表します。」と吉田会長名で書かれ、記念の盾には昨年U-15ワールドカップ大会でアメリカ対プエルトリコの試合を主審される矢部さんの写真が飾ってありました。家庭婦人の大先輩で元審判の小出美智子さんは「インターナショナルの審判にいずれ推薦されるから英語だけはしっかり勉強しておきなさい」と言ったことを今でも思い出します」とのこと。今後も後進の育成に努めて頑張っていくという矢部さんの活躍が楽しみです。



総務委員会

委員長 安齋正之

本年より総務を担当することになりましたので、よろしくお願いします。総務としては、大会等事業日程の作成と協会便覧の作成が主ですが、本年は2年に1度の便覧更新年に当たり、各支部、連盟等の役員及び各種登録名簿等を更新、作成して配布してまいりますので、役に立てて頂ければ幸いです。今後も皆さんからの情報を共有し活動をしてまいりますので、ご協力をお願いします。

記録委員会

委員長 宮崎光司

今年度の前半は全国・関東大会など無く記録委員会として穏やかな立上りでした。私自身も関東高校生大会・千葉の記帳派遣に参加したり、国スポ関東ブロック大会・山梨を視察し他県協会の記録本部運営について学ぶ機会が得られました。神奈川県記録の一番の課題は記録員の平均年齢が高いという点です。12月7日に第2種、第3種公式記録員認定会を開催するので、多くの記録員を募集し、持続可能な記録委員会を目指します。

審判委員会

委員長 富田 聡

周りからどう見ても「自分が見てアウトに見えたらアウト、セーフに見えたらセーフ」審判員には常に自信を持って判定して頂きたいと思います。我々が遣り甲斐や楽しさを感じて審判活動することが、新しい審判員を増やすための第一歩ではないでしょうか。審判委員会としても楽しく充実した活動ができるように全員で協力して頑張っていきたいと思います。各支部協会・団体の皆様、これからも宜しくお願い致します。

大学連盟

理事長 高橋 強

今年度は、神奈川の大学ソフトボールにとっては試練の年となりました。つまりいずれのチームもインカレ出場が叶いませんでした。男子も女子も一生懸命練習したものの全国大会への壁は厚く、あと一步のところまで届きませんでした。来年は各チームとも更なる練習を重ね、気力、体力共に充実した一年とし、全国大会に出場できるよう精進を重ねて参りたいと思っております。引き続き県協会の皆様からのご支援とご協力をお願いいたします。

【編集後記】2年に一度の役員改選、多数の役員の交代がみられた。さらに日本ソフトボール協会に本県の牧島かれん氏が会長就任、という大きなニュースの年となった。本来ならすべての新役員・委員長さんの挨拶文を掲載すべきところだがページの関係で省力させていただいた。神奈川県協会としては記憶(録)に残る新年度になったと言っても過言ではないだろう。県内チームも関東や全日本で活躍。下半期でも、各チームの活躍ぶりを情報提供していきたい。なお、リニューアルした県協会ホームページも「迅速・正確」をめざし、お役に立ちたい。乞うご期待！(白)